

立川市民科カリキュラム〈スタンダード〉の内容

平成29年 7月13日
第13回教育委員会資料
教育部 指導課

目指す児童・生徒像

まちの一員としてよりよいまちづくりのために貢献しようとする児童・生徒の育成

ねらい	学年	コミュニケーション力・協働力	課題解決力・社会参画力	キャリアを見つめる力・主権者としての資質・能力	まちを愛する心	情報活用力・メディアリテラシー
知る	低学年	知る ・昔遊びを教えてもらおう 地域のお年寄りの方に昔遊びを教えてもらい、どんな遊びをしていたか知る。	知る ・学校のまわりをたんけんしよう 学校のまわりを探検し、学校のまわりにある建物や施設について知る。	知る ・まちで働く人について知ろう 学校周辺の商店街や施設等で働く人や場所について知る。	知る ・まちの公共施設を調べよう まちにはどのような公共施設があるかまちたんけんを通して知る。	知る ・基本的な操作について知ろう キーボードやマウスに触れ、簡単な文字入力や、図形描写をすることができる。
		関わる ・まちたんけんて出会った人と交流しよう 学校の近くの商店街等を回り、インタビュー等を通して出会った人との交流を深める。	関わる ・学区を探検しよう 学区を探検するとともに、防災に関する施設や設備について関心をもつ。	関わる ・まちで働く人と交流しよう 学校周辺の商店街や施設等で働く人との交流（インタビュー等）を通して、様々な仕事について関心をもつ。	関わる ・公園をきれいにする人たちから学ぼう 環境対策課や公園清掃ボランティア等の方から話を聞き、自分にできることを考える。	関わる ・相手のことを考えて伝えよう 身近な人との交流の際に相手のことを考えて情報のやりとりができる。
		貢献する ・昔遊びを伝えよう 教えてもらった昔遊びを園児に教えてあげる。	貢献する ・調べたことを伝えよう 学校の周りや学区の防災等に関して調べたことを、地域の幼稚園や保育園児、老人ホームなどで発表する。	貢献する ・まちのよさを伝えよう。 まちで働く人と自分たちの生活のつながりについて身近な人に伝える。	貢献する ・自分たちの使う公園をきれいにしよう 実際にゴミ拾い等を行い、まちを大切にしようとする心を養う。	貢献する ・集めた情報をまとめ、発信しよう 新聞やポスター等に集めた情報を整理して、分かりやすく発信する。
関わる	中学年	知る ・障害について知ろう 障害のある方との交流を通して、どのような障害があるのか、どんなことに困っているのか知る。	知る ・立川市について調べよう 私たちの立川市を活用しながら、立川市について知る。	知る ・9歳のハローワーク 職業調べを行い、どのような職業があるかを知る。	知る ・まちの中にあるバリアフリー まちの中にあるバリアフリーについて知る。	知る ・ネットワーク上のルールやマナーを守ることにについて考えよう 責任ある情報発信や相手を思いやるコミュニケーションについて理解する。
		関わる ・障害のある方と関わろう スポーツ等を通して、障害のある方と関わり、生き方について考える。	関わる ・立川防災館を訪問しよう 立川防災館を訪問し、防災に関する知識を身に付けるとともに、災害時等に自分たちにできることを話し合う。	関わる ・2分の1成人式をしよう 10歳になった自分の成長を振り返るとともに、将来の夢や希望について語り合う。	関わる ・誰にでも優しいまちづくり 障害福祉課・生活福祉課への取材、障害のある方や高齢者との交流し、優しいまちづくりについて考える。	関わる ・インターネットの活用の仕方を考えよう インターネットには不正な情報や有害な情報があることに気付き、不適切な情報に正しく対処できる方法を理解できる。
		貢献する ・障害のある方と交流しよう 交流を通して自分にできることを考え、進んで行く。	貢献する ・地域防災訓練に参加しよう 地域防災訓練に参加することで地域の人々の災害等への備えを理解し、地域の一員としての自分の役割について考える。	貢献する ・地域行事に参加しよう 地域の祭り等に参加し、まちの一員としての自覚を深める。	貢献する ・バリアフリーマップを作ろう バリアフリーマップを作り、身近な人に伝える。	貢献する ・情報手段を使って交流しよう インターネット等を活用して相手のことを考えながら交流する。
知る	高学年	知る ・暮らしやすいまちを考えよう 高齢者等の抱える問題について知る。	知る ・自分にできることを考えよう 応急救護講習を受講し、救命や応急救護に関する知識と技能を身に付ける。	知る ・中学生の職場体験から学ぼう 中学生の職場体験学習の報告を聞き、多様な職業について知る。	知る ・立川のまちについて知ろう 立川市について調べ（歴史・自然・産業等）、多摩・武蔵野検定を受ける。	知る ・情報モラルの必要性について知ろう 情報発信による他人や社会への影響、情報には誤ったものや危険なものがあること、健康を害する行動などについて理解し、考える。
		関わる ・立川市の小学生と交流会をしよう (小学生サミット、学校行事等) 小学生と交流を通して、友情を深める。	関わる ・防災について知ろう 防災ノート等を活用し、災害に対する基本的な知識や行動について理解する。	関わる ・中学校の生活体験をしよう 中学校を訪問し、中学校の学習や部活動を体験する中で中学生との交流を図る。	関わる ・ファール立川・須崎家内蔵を見学しよう ファール立川・須崎家内蔵を見学し、立川のまちのよさについて理解する。	関わる ・必要な情報を収集・判断・表現・処理しよう 調べ学習などの活動を通して、情報をインターネット等を利用して収集し、必要な情報であるかを判断し、それを基に適切な方法で表現したり処理したりする。
		貢献する ・まちのためにできることを考えよう 自分たちのまちにかかわる課題を見つけ、話し合いを通して、課題解決策を立て、実践する。	貢献する ・地域防災訓練に参加しよう 地域防災訓練に参加し、災害等に対して、自分の命を守る行動や身近な人を助けるためにできることを話し合う。	貢献する ・中学校でどんな生活をしたいか考えよう よりよい中学校生活を送るには、どんなことが大事か考え、話し合う。	貢献する ・地域安全マップを作ろう 地域安全マップを作成し、まちの安全を守るためにできることを考え、話し合う。	貢献する ・望ましい情報社会の創造に参画しよう メディアからの情報には発信者の意図と背景があること理解し、情報を受ける側が情報の判断をできるようにする。
貢献する	中学生	知る ・立川市と大町市について調べよう 立川市について調べるとともに、姉妹都市大町市についても調べ、両市の特徴について知る。	知る ・立川市の防災対策を学ぼう 防災ノートや東京防災等を基に、災害等に関する知識を身に付けるとともに、立川市の防災対策について調べる。	知る ・職業調べをしよう 将来就きたい職業や職場体験先を調べ、様々な職業やその対応について知る。	知る ・立川市について調べよう 立川市について調べ（歴史・自然・産業等）、多摩・武蔵野検定を受ける。	知る ・情報発信の責任について理解しよう 情報ネットワークの利便性ととも情報の有効活用と情報発信についての責任について考え、理解する。
		関わる ・大町市の中学生と交流会をしよう (中学生サミット、スキー教室等) 大町市の中学生と交流し、友情を深める。	関わる ・自分にできることを考えよう 普通救命講習を受講し、救命や応急救護に関する知識と技能を身に付け、災害等が起こった際に地域と関わろうとする。	関わる ・職業体験をしよう 立川市の事業所で職場体験活動を行い、将来つきたい職業について考える。	関わる ・立川ガイドを作ろう 立川ガイドを作成し、立川のよいところについて、まちの人に紹介する。	関わる ・必要な情報を収集・判断・表現・処理しよう 効果的な情報手段を選んで必要な情報を収集したり、収集した情報を比較し必要とする情報や信頼できる情報を選んだり、情報の処理の仕方を工夫したりできる。
		貢献する ・まちのためにできることを考えよう 自分たちのまちにかかわる課題を見つけ、話し合いを通して、課題解決策を立て、実践する。	貢献する ・地域防災訓練に参加しよう 地域防災訓練に参加し、災害時の被害を最小限に抑えるために、中学生・地域の一員としての役割について地域の人々と話し合うとともに、地域に貢献する。	貢献する ・政治について考えよう 模擬投票等を実施し、選挙について知るほか将来の主権者への意識を高める。	貢献する ・未来の立川市について考えよう よりよいまちにするために現在の課題を捉え、未来の立川市について考え、発表する。	貢献する ・望ましい情報社会の創造に参画しよう 地域の人との交流する活動を通して、情報を多面的に収集したり、協力し合って情報を活用したりする。